社協だより サポートなよろ

Vol.4／平成25年11月

Contents（目次）

1. 赤い羽根共同募金運動（表紙）
2. 名寄市町内会ネットワーク研修会
   ここが魅力!町内会!
3. 子どもの心を育む講演・交流事業
   児童生徒ボランティア活動普及実践事業担当者研修会
   ふれあいボウリングの集い
4. 共同募金運動のお礼
   愛情銀行福祉機器等購入助成事業のご案内
5. ボランティア・福祉団体等紹介
   職員採用情報／愛情銀行のお礼
6. 市民ボランティア講座案内

赤い羽根共同募金運動／ニコニコひまわり会（2013.10.6）

facebook

名寄市社会福祉協議会公式
フェイスブックを開設しました

https://www.facebook.com/nayoroshakyo

名寄市社協ホームページ
［PC＆携帯でご覧いただけます］
http://www.nayoro-shakyo.jp

発行　社会福祉法人　名寄市社会福祉協議会

社協だよりの発行には赤い羽根共同募金の助成金が役立てられています

名寄市町内会ネットワーク研修会

支え合い活動などの様々な地域活動をとおし、安心して暮らせる地域づくりを進めることを目的として、市内の町内会単位で実施している町内会ネットワーク事業の研修会を９月１２日（木）に名寄市総合福祉センターにて行いました。

名寄市町内会連合会、名寄市民生委員児童委員連絡協議会との共催で開催した本研修会には約２００名の方に参加をいただき、私たちが暮らす地域での活動のあり方や大切さについて理解を深めました。

研修会では始めに、西町三区町内会の福祉部長、寺本勲さんより「あったかい心で地域づくり」と題して、町内会での様々な実践報告をいただきました。

その後、「『見守り』や『支え合い』は地域を元気にできるのでしょうか」と題して、三重県皇學館大学現代日本社会学部准教授の板井正斉（いたい　まさなり）さんより講演をいただきました。

板井さんが関わる三重県を中心とした地域活動の事例を元にクロスロード（岐路）ゲームを通して、その地域の実情に合わせた活動を住民同士で考え合いながら、その過程を大切にしつつ進めていくことの重要性を学びました。

寺本勲さん（西町三区町内会）

板井正斉さん（皇學館大学）

シリーズ　ここが魅力！町内会！
～私たちが暮らす町内会を紹介します～

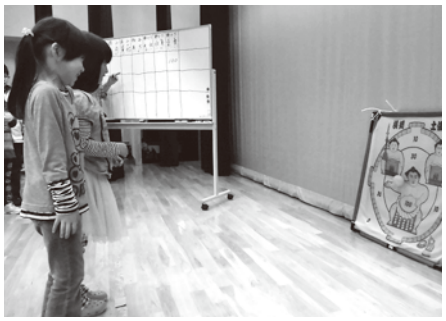
Vol.5

風連中央区町内会　佐藤　時男　会長

４年前に３町内会が合併してできた風連中央区町内会では、本来３つに分かれていた町内会全体を巻き込むような交流会や敬老会、一人暮らし高齢者等へのクリスマスケーキ配布などを行っています。

住民視点でみんなが楽しめる行事

精力的な活動を行っている風連中央区町内会。敬老会や交流会では、民謡など地域の方々による様々な催しもあり、町内会員が参加したいと思えるような企画を行っています。


子ども向けゲームも行った町内会交流会

また、子どもも参加しやすいようにと、ゲーム等も行い、世代間交流も進めています。

行事の際には看護師も常駐し、何かあった際に対応できるようにしています。

距離が近い関係づくり

町内会には約１７０世帯あり、決して少なくはない地域ですが、近隣世帯同士の関係づくりや、班単位での体制づくりが行われており、会長も「地域の方々が積極的に参加している」と感じています。

商店の閉店や少子化等の課題を抱えてはいますが、地域住民は地域で守ろうという前会長の意向に添い、地域の方が参加したくなるような催しの企画運営や老人クラブとの協力、班の活発な活動等により町内全体に目の届く町内会づくりを行っています。

交流会等には町内の多くの方が参加

子ども達と一緒に学んでいます！

子どもの心を育む講演・交流事業

ボランティアや福祉をはじめ、様々な分野で活躍されている実践者の講演や交流をとおして、将来の社会を担っていく子ども達の経験や心を育むことを目的とした「子どもの心を育む講演・交流事業」を９月１１日（水）に智恵文中学校で実施しました。

体験指導をする大平啓朗さん

２年生の総合的な学習の時間の一環として行った今回は、講師に板井正斉さん（皇學館大学准教授）と大平啓朗さん（ＮＰＯ法人ふらっとほ～む理事長）をお招きしてバリアフリーな環境について考えました。

ＮＰＯ法人伊勢志摩バリアフリーセンターの専門員でもある板井さんが、障がい者などの移動困難者の旅行について説明をした後、当事者（視覚障がい）でもある大平さんと一緒に車いす・視覚障がいの体験を行い、それらの経験をもとに、障がいのある方にも名寄を楽しんでもらえるようなツアーを考えました。

板井正斉さん

児童生徒ボランティア活動普及実践事業担当者研修会

学校における子ども達のボランティアや福祉教育、地域活動の支援やそれによる地域の活性化を目的に実施している、児童生徒ボランティア活動普及実践事業の担当者研修会を９月１２日（木）に名寄市総合福祉センターで実施しました。

「地域福祉は福祉教育ではじまり、福祉教育でおわる」と題して行った研修会には、市内小中高等学校から担当教員の方々に参加いただきました。

前日に智恵文中学校でも授業を行っていただいた、板井正斉さんに講師を務めていただき、子ども達に福祉教育の機会を提供する意義や、その為に学校と社会福祉協議会などの地域がどのように連携をすべきかなどについて理解を深めました。

社会福祉協議会を活用ください！

名寄市社会福祉協議会では、「子ども達の心を育む講演・交流事業」をとおして、ボランティアや福祉に関わる実践者等の講師派遣や、社会福祉協議会職員による障がいの擬似体験などを行っています。

子ども達と福祉やボランティアについて勉強をする際には是非とも社会福祉協議会を活用いただければと思います。

お気軽にご相談下さい。

ふれあいボウリングの集い

平成２５年度ふれあいボウリングの集いを９月２４日（火）に朝日ボウルにて開催しました。

ふれあいボウリングの集いは、名寄市に居住する障がいのある方々の社会参加や参加者同士の交流などを目的として、朝日ボウル様、名寄ライオンズクラブ様のご協力のもと毎年開催しており今回で２５回目を迎えました。

今年は道北ワークセンター、ふれあい友の会、上川北部聴覚障害者協会など７団体からの参加があり、ボランティアも含め５０名の方に参加いただきました。

毎年の開催を楽しみにして下さっている方も多く、限られた時間ではありましたが、会場には参加者同士の歓声が響き渡り、楽しいひとときを過ごしました。

参加、協力いただいた皆さん、大変ありがとうございました。

赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございます！

１０月から行っている赤い羽根共同募金運動へのご協力ありがとうございます。

町内会や街頭、職場募金などで寄せられた皆さんの温かいお気持ちは社会福祉協議会や市内外で活動している福祉団体などに助成され、私たちが暮らす地域づくりの様々な場面に生かされます。

引き続き皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

共同募金は このような場面に 役立っています

- 障がい児者の社会参加
- 町内会活動
- 子ども達の福祉教育
- 災害復興
- ボランティアの育成や啓発
- 地域での福祉イベント

歳末たすけあい運動 ご協力よろしくお願いします！

共同募金運動の一環として行っている「歳末たすけあい運動」を今年も１２月１日より行います。

この運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、義援金の助成に加え、町内会での年末年始の高齢者との食事会や配食などの地域福祉活動の推進に役立てられる、地域の皆さんの温かい気持ちに支えられている運動です。

赤い羽根共同募金に引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

愛情銀行福祉機器等購入助成事業のご案内

本事業は名寄市愛情銀行運営委員会が主催する「チャリティ映画会」の益金を活用し、町内会・老人クラブ・学校・福祉団体等を対象に、名寄市の地域福祉活動・ボランティア活動の振興を図るため、その活動に必要な備品等購入の助成を目的とするものです。

チャリティ映画会へのご協力ありがとうございました！

８月２９、３０日に第一電気館を会場に開催した平成２５年度チャリティ映画会には、７３１名の方々にご来場いただき誠にありがとうございました。

本映画会は、名寄市愛情銀行運営委員会が主催となり、町内会や福祉団体、ボランティア活動など地域福祉活動の充実を図るため、その益金を福祉機器等購入助成事業に役立てています。

◆助成対象分野・助成団体等

対象分野	高齢者、障がい者等福祉活動に必要な備品 例）健康増進器具、点字プリンター等 子どもの健全育成活動推進に係る備品 例）福祉教育に使用する教材等 その他、名寄市社会福祉協議会会長及び名寄市愛情銀行運営委員会委員長が特に必要と認めるもの
対象団体	町内会／老人クラブ／学校／名寄市社会福祉協議会に登録している福祉団体 その他、名寄市社会福祉協議会会長及び名寄市愛情銀行運営委員会委員長が特に認める団体 ※ただし、営利目的や政治・宗教を目的とする団体は除きます。
助成事業	申請事業が、福祉を目的とするその団体にとって、活動に有益性があるもの 申請事業に収益性がないもの ※上記項目の全てに該当しなければなりません。 ※助成備品の使途は、申請事業での使用が主体的であるものに限ります。

◆助成団体数及び助成額

団体数は、予算の範囲内において決定する。
助成額は、１件２０万円以内とする。

◆助成方法

原則「物品」とし、助成物には「名寄市愛情銀行助成」と名入れをする。

◆申請方法

指定申請書にて１１月３０日までに申請をしてください。

申請書は名寄市社会福祉協議会にてお受け取りください。

◆その他

本事業についてご不明な点などは、名寄市社会福祉協議会（総務係）までお問い合わせください。

TEL：01654-3-9862　FAX：01654-3-9949
E-mail：info@nayoro-shakyo.jp

ボランティア・福祉団体等の紹介

なよろ地方職親会（しょくおやかい）

働く障がい者を応援しています

なよろ地方職親会は、名寄・下川・美深をエリアに活動をしている、障がい者の就労を支援する事業主の会です。現在は約８０社の会員がいます。

全国的にも珍しい会ですが、北海道には約２０の町に職親会があり、何十年も前から活動をしています。

ジョブコーチの養成

障がい者が会社で働く際に、障がい者の方と会社の双方を支援する役割の「ジョブコーチ」という仕事があります。

ジョブコーチを養成するための研修を主催している民間の団体は、全国に６か所しかなく、本会は、厚生労働省の認可を全国で５番目に受けました。これまで３回の「ジョブコーチ養成研修」を名寄市立大学を会場に行っており、約１００名の修了者を輩出しています。

今後も、継続して養成研修を開催し、働く障がい者の応援団であるジョブコーチの仲間をたくさん増やしていきたいと思っています。

【問い合わせ】
なよろ地方職親会
〒096-0010　名寄市大通南2丁目
地域活動支援センター陽だまり内
TEL:01654-3-1221／FAX:050-3588-1723
E-mail:nayoro.syokuoya.hokkaido@gmail.com

● ヘルパー募集！！

職　　種	ホームヘルパー
雇用形態	パート
給　　料	時給 1,150円～
手　　当	資格手当　3,000円（介護福祉士）
	業務手当　70円／1時間
業務内容	訪問介護
勤務体系	不定休（シフトによる勤務）
必要な資格等	ホームヘルパー2級以上
	普通自動車免許
そ　の　他	詳細については名寄市社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

※応募希望の方はハローワークから「紹介状」の交付を受けて下さい。

愛情銀行への預託ありがとうございました！

愛情銀行は、昭和４４年に市民の皆さんの愛情を善意として積み立て、社会福祉事業に活用することを目的に開始されました。現在は、会葬礼状としてご利用いただいている福祉はがきをはじめ、チャリティ映画会の益金、金銭や物品寄付を、福祉団体の福祉器具購入助成など市内の地域福祉・在宅福祉事業に有効に活用させていただいております。

◇愛情銀行寄託[福祉はがき]　（平成25年8月1日～平成25年9月30日）

月	寄付金額	件数	月	寄付金額	件数		寄付金額	件数
8	495,000円	11	9	150,000円	7	合　計	645,000円	18

◇愛情銀行寄託[一般寄付]　（平成25年8月1日～平成25年9月30日）

月	寄付金額	件数	月	寄付金額	件数		寄付金額	件数
8	28,000円	1	9	49,402円	3	合　計	77,402円	4

平成２５年度第３回市民ボランティア講座

やってみよう！

障がい者スポーツ！

～スポーツがもっと楽しくなる障がい者スポーツ講座～

11/16（土） 10：00～15：00
（受付 9：30～）

① 10：00～11：00
障がい者スポーツの歴史
～障がい者スポーツからアダプテッドスポーツへ～
パラリンピックなどで注目を集める障がい者スポーツ。その奥深さを発見しましょう！
協力：道北地区障害者スポーツ指導者協議会

② 11：00～12：00
車いすラグビー体験！
迫力満点！だけど、やってみたら誰でも楽しめる。そんな車いすラグビーを体験します。
協力：北海道ビッグディッパーズ

③ 12：45～15：00
みんなで新たなスポーツを考えよう♪
参加者の皆さんでオリジナルのスポーツ種目を考案し、体験をとおして交流します。

参加費 500円（昼食代として）
本事業は参加者同士の交流も目的としていますので、皆さんで昼食を取っていただきたく、昼食代のご負担をお願いいたします。

会 場 名寄市立大学　恵陵館
（名寄市西４条北８丁目）

申込み 参加を希望される方は、11 月 10 日（ 日 ）までに下記名寄市社会福祉協議会に電話・メール等にてお申込み下さい。

- 軽い運動を伴うため動きやすい服装でご参加下さい。
- 屋内での開催のため、上靴（運動靴）をご持参下さい。

主催：名寄市社会福祉協議会
　　名寄市ボランティアセンター
共催：北海道社会福祉協議会上川地区事務所

年齢や性別等に関わらず、どなたでも気軽に体験できる内容です♪

社会福祉法人 名寄市社会福祉協議会

〒096-0011
北海道名寄市西１条南１２丁目
名寄市総合福祉センター内
TEL：01654-3-9862
FAX：01654-3-9949

［風連支所］
〒098-0507
名寄市風連町西町196-1
名寄市役所風連庁舎内
TEL：01655-3-3777
FAX：01655-3-3999

ホームページ　http://www.nayoro-shakyo.jp（携帯対応）
E-mail　info@nayoro-shkayo.jp（携帯対応）

◇編集後記◇

７年後の２０２０年に東京でオリンピック・パラリンピックが開催されます。

１１月１６日に行う市民ボランティア講座では、そのパラリンピックの正式種目でもある車いすラグビーの体験などをとおして、スポーツの魅力や普段の活動に活かせることを皆さんで考えます。

オリンピック同様にパラリンピックも多くの人に勇気や感動を与えてくれます。

ぜひこの機会にスポーツの力を一緒に感じていただければと思います。